

富谷市議会議長 青柳 信義 殿

議会活性化調査特別委員会調査報告書

令和5年6月9日

富谷市議会
議会活性化調査特別委員会
委員長 浅野 直子

【 目 次 】

I	特別委員会の名称及び調査期間	1
II	調査内容及び結果	1
	1 調査の経過	
	2 調査結果・概要	
III	まとめ	7
IV	特別委員会調査報告書の提出	7
IV	資料	8

I 特別委員会の名称及び調査期間

- 1 名 称 議会活性化調査特別委員会
- 2 設置根拠 地方自治法109条及び富谷市議会委員会条例第5条
- 3 目 的 議会活性化に関する調査
- 4 調査項目 ① 議会活動の活性化に関する調査
② 議会に関する広報、広聴に関する調査
③ その他目的達成に関する事項の調査
- 5 委員定数 17人（議長を除く全議員）
- 6 調査期間 当該調査終了まで閉会中も調査することができる

II 調査内容及び結果

1 調査の経過

回数	調査日	調査内容
第1回	令和元年12月3日（火）	(1) 今後の調査の進め方について 前期からの申し送り事項の確認
第2回	令和元年12月10日（火）	(1) 今後の調査について (2) 議会報告会について
第3回	令和2年1月14日（月）	(1) 議会報告会について
第4回	令和2年1月22日（水） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会のテーマについて
第5回	令和2年2月13日（木）	(1) 議会報告会について
第6回	令和2年3月2日（月）	(1) 議会報告会について
第7回	令和2年4月23日（木）	(1) 議会報告会について (2) 調査スケジュールについて
第8回	令和2年6月15日（月）	(1) 議員間討議（本会議、委員会、協議の場等）について (2) 長期欠席議員の議員報酬減額条例の検討について (3) 議会報告会について
第9回	令和2年7月29日（水）	(1) 長期欠席議員の議員報酬減額条例の検討について (2) 富谷市議会災害行動マニュアルの検証について
第10回	令和2年9月1日（火）	(1) 長期欠席議員の議員報酬減額条例の検討について

回数	調査日	調査内容
	【小委員会】	(2) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルの検証について
第11回	令和2年9月10日（木）	(1) 長期欠席議員の議員報酬減額条例の検討について (2) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルの検証について
第12回	令和2年11月5日（木） 【小委員会】	(1) 一般質問通告書のホームページ掲載について (2) 議会報告会について (3) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルの検証について
第13回	令和2年12月1日（火）	(1) 長期欠席議員の対応について (2) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルについて (3) 一般質問通告書のホームページ掲載について (4) 議会報告会について
第14回	令和3年1月12日（火）	(1) 議会報告会について
第15回	令和3年3月1日（月） 【小委員会】	(1) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルの検証について (2) 議員間討議について (3) 長期欠席議員の対応について (4) タブレット導入について
第16回	令和3年3月2日（火）	(1) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルの検証について (2) 議員間討議について (3) 長期欠席議員の対応について (4) タブレット導入の検討について
第17回	令和3年4月16日（金） 【小委員会】	(1) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルの検証について (2) 長期欠席議員の対応について (3) タブレット導入について (4) 議員間討議について (5) 早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査について」
第18回	令和3年4月23日（金）	(1) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルについて (2) 長期欠席議員の対応について (3) タブレット導入について (4) 議員間討議について (5) 早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査について」
第19回	令和3年6月11日（金）	(1) タブレット導入について (2) 常任委員会の所管事務調査報告について (3) 議会報告会の開催について
第20回	令和3年6月15日（火）	(1) 常任委員会の所管事務調査報告について
第21回	令和3年9月14日（火）	(1) 議会活性化調査特別委員会調査報告書について

回数	調査日	調査内容
第22回	令和3年10月29日（金）	(1) 議会報告会について
第23回	令和3年11月30日（火）	(1) 議会報告会について
第24回	令和3年12月7日（火） 【小委員会】	(1) 議会報告会について (2) 常任委員会所管事務調査報告書について (3) 今後の調査の進め方について
第25回	令和3年12月10日（金）	(1) 小委員会における協議結果について
第26回	令和4年1月14日（金） 【議会報告会小委員会】	(1) 前回実施予定内容の確認について (2) 今年度の議会報告会について
第27回	令和4年2月10日（木）	(1) 議会報告会小委員会における協議結果について
第28回	令和4年3月4日（金）	(1) 議長の立候補制について (2) 議員間討議について
第29回	令和4年3月11日（金）	(1) 議長の立候補制について (2) 議員間討議について
第30回	令和4年5月19日（木）	(1) 議会報告会について (2) 災害行動マニュアルの確認について
第31回	令和4年6月3日（金） 【小委員会】	(1) 災害行動マニュアルの確認について (2) タブレットセミナーの開催について
第32回	令和4年6月16日（木）	(1) 議会報告会について (2) 災害行動マニュアルの確認について
第33回	令和4年7月14日（木）	(1) タブレット操作研修 共催：株式会社ドコモCS東北
第34回	令和4年8月25日（木）	(1) タブレット導入について (2) 議会報告会について
第35回	令和4年8月25日（金） 【小委員会】	(1) 議会報告会について
第36回	令和4年9月1日（木）	(1) 議会報告会について
第37回	令和4年11月22日（火）	(1) 議員の研修について (2) 議会報告会小委員会の開催について
第38回	令和4年11月30日（水） 【小委員会】	(1) 「富谷市公募型プロポーザル方式に係る契約ガイドライン」の配付について
第39回	令和4年12月2日（金） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会活性化調査小委員会における協議決定事項の確認 (2) 議会報告会開催の周知方法について
第40回	令和4年12月7日（水）	(1) 個人情報の保護に関する条例について (2) 小委員会での協議事項について
第41回	令和5年1月12日（木） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会における報告内容について

回数	調査日	調査内容
第42回	令和5年1月19日（木）	(1) 議員研修会「インボイス制度について」 講師 税理士法人 TOMU 代表社員 佐藤一彦
第43回	令和5年2月1日（水） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会における報告内容について
第44回	令和5年2月14日（火）	(1) 議会報告会小委員会における決定事項について
第45回	令和5年3月7日（火） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会報告資料について
第46回	令和5年3月15日（水） 【議会報告会小委員会】	(1) 議会報告会報告資料について
第47回	令和5年6月2日（金）	(1) 調査報告書について
第48回	令和5年6月9日（金）	(1) 調査報告書について

2 調査結果・概要

(1) 長期欠席議員の議員報酬減額条例について

- ① 調査結果・・・調査終了
- ② 調査概要

条例の可否について慎重なる協議を行ったが、現段階では結論を急ぐことなく、個々においての調査を継続することとし、本委員会としての調査は終了するものとした。

(2) 富谷市議会災害行動指針・マニュアルについて

- ① 調査結果・・・調査終了
- ② 調査概要

本市議会において、「富谷市議会災害行動指針」及び「富谷市議会災害行動マニュアル」（平成31年3月15日適用）を策定したところである。

過般、マニュアル策定後に発生した災害時におけるマニュアルの運用を踏まえ、より適切で、スムーズな運用を図るため、慎重な検証を行い、別添の「富谷市議会災害行動マニュアル」の改訂をもって調査終了とした。

(3) 一般質問通告書のホームページ掲載について

- ① 調査結果・・・調査終了
- ② 調査概要

本市議会ではこれまで、一般質問の件名一覧のみをホームページに掲載していたが、一般質問の質問要旨や質問項目についても広く周知することを目的とし、通告書をホームページに掲載することとした。

また、掲載開始時期は、令和3年第1回定例会からとするとともに、通告書のレイアウトの統一を図った。

(4) 常任委員会の所管事務調査報告について

- ① 調査結果・・・調査終了
- ② 調査概要

各常任委員会における所管事務調査について、広く周知することを目的とし、各常任委員長より議長あてに提出される同内容の報告書（PDF）をホームページに掲載することとした。

また、掲載開始時期は、令和3年第3回定例会終了後の所管事務調査分からとし、報告書のレイアウトの統一を図った。

(5) 議長の立候補制について

- ① 調査結果・・・調査終了
- ② 調査概要

議長選挙にあたり、事前に所信表明の場を設けることについての必要性について調査を行ったが、今期中においては、所信表明を実施しないことと判断された。

(6) 議員間討議について

- ① 調査結果・・・調査終了
- ② 調査概要

現段階においては、運用の規定等は設けず、各常任委員会が開催された際に調査事項等を含め委員間で討議することとした。

(7) 議会報告会について

議会報告会の開催は、富谷市議会基本条例第4条及び本委員会の調査項目に掲げているが、新型コロナウイルス感染症の出現により、コロナ禍における議会報告会の開催について検討を進めてきたが、参加いただく皆様の安全を確保し、万全な環境での開催が困難であるとの判断により、令和2年、令和3年及び令和4年の議会報告会は中止せざるを得ないとの結論に至った。

また、令和5年の議会報告会については、感染者の推移等を注視しながら検討を重ねた結果、感染対策を行いながら4年ぶりとなる議会報告会の開催に至った。

【 令和5年 議会報告会 概要 】

- 開催日時 令和5年3月25日（土） 午後2時～午後3時45分
- 開催場所 成田公民館 2階 第1・2研修室
- 参加人数 22人（議員を除く）

Ⅲ まとめ

富谷市議会基本条例の前文には、「富谷市議会は、市民の福祉の向上と富谷市の発展を議会運営の基本にすえ、市民の負託に応えるべく市民の立場に立ち、議会として最良の意思決定の役割を担う重大な責任を負っている。さらに、地方分権の進展に伴い、議会の使命は一層重要性を増しているところから、議会自らが活性化を図ると共に改革をしていかなければならない」と謳っています。

議会活性化調査特別委員会は、前期からの申し送り案件に対する調査検討、協議を進めながら、デジタル社会に向けたタブレットの研修や、市民の負託に応えるための迅速な情報共有のツールの確立等、議会改革を進めてきました。

世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症による行動制限により、市民に対する開かれた議会としては、活動の縮小も余儀なくされました。そして、およそ4年間に及ぶ感染対策も緩和され、本委員会でも重要な議会報告会を開催出来ました。

議会活性化調査特別委員会は、所期の目的は一定程度達成され、成果を収めることが出来たものと考えます。

結びに、来期の議会への申し送りとして、社会情勢が刻々と変化する昨今、社会の時代背景を見据えた調査項目を精査されることを要請します。

Ⅳ 特別委員会調査報告書の提出

議会活性化調査特別委員会は、所定の調査を経て、ここに終了することとなったので、富谷市議会会議規則第110条の規定により、令和5年6月9日、議長あて報告書を提出するものである。

V 資料

【議会活性化調査特別委員会】

■令和元年10月11日～令和3年9月17日

■令和3年9月17日～令和5年9月10日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	畑山 和晴	委員長	浅野 直子
副委員長	金子 透	副委員長	金子 透
委員	菊池 美穂	委員	佐藤 浩崇
委員	佐藤 浩崇	委員	菊池 美穂
委員	村上 治	委員	村上 治
委員	塩田 智明	委員	塩田 智明
委員	渡邊 清美	委員	渡邊 清美
委員	藤原 峻	委員	藤原 峻
委員	青柳 信義	委員	畑山 和晴
委員	浅野 武志	委員	浅野 武志
委員	若生 英俊	委員	若生 英俊
委員	長谷川る美	委員	長谷川る美
委員	高橋 正俊	委員	高橋 正俊
委員	菅原 福治	委員	菅原 福治
委員	出川 博一	委員	出川 博一
委員	浅野 直子	委員	安住 稔幸
委員	安住 稔幸	委員	渡邊 俊一
議長	渡邊 俊一	議長	青柳 信義

【議会活性化調査小委員会】

■令和元年10月11日～令和3年9月17日

■令和3年9月17日～令和5年9月10日

委員長 畑山 和晴 副委員長 金子 透
委員 佐藤 浩崇 委員 村上 治
委員 菅原 福治 委員 出川 博一
委員 浅野 直子

委員長 浅野 直子 副委員長 金子 透
委員 村上 治 委員 塩田 智明
委員 長谷川る美 委員 菅原 福治
委員 菊池 美穂

【議会報告会小委員会】

■令和元年10月11日～令和3年9月17日

■令和3年9月17日～令和5年9月10日

委員長 畑山 和晴 副委員長 金子 透
委員 安住 稔幸 委員 村上 治
委員 塩田 智明 委員 佐藤 浩崇

委員長 浅野 直子 副委員長 金子 透
委員 村上 治 委員 渡邊 清美
委員 佐藤 浩崇 委員 藤原 峻
委員 菊池 美穂 委員 若生 英俊

